**1月14日Ｖ・チャレンジリーグⅠ**

**対戦相手　トヨタ自動車サンホークス**

**スタートメンバー　中川、岩井、岡村、新、浅野、加藤**

**リベロ芳賀**

**リーグ12戦目相手はトヨタ自動車サンホークスとの対戦。**

 **1セット目、序盤からトヨタの粘り強いディフェンスに苦しめられリードを広げることができない。それでも富士通は岡村のサービスエースで2点差をつけると、そのまま終盤戦に入る。一気に勝負をつけたい富士通だったが、24-23の場面で痛恨のサーブミス。デュースに持ち込まれてしまう。ここからは点の取り合いとなる。富士通があと一歩のところを決めきれずトヨタにリードを奪われるが、今日スタメンの加藤がブロックを決めるなど粘りを見せる。膠着状態が続いた試合は、最後は中川が意地のスパイクを連続して決めて39-37で富士通がセットを先取する。**

 **2セット目、1セット目に苦しめられたトヨタの攻撃に対応し始めた富士通が躍動する。粘り強いディフェンスからコンビバレーを繰り広げると、加藤のサーブも効果的に決まり、中盤までに大差をつける。その後も内定選手の尾木が出場を果たすなど終始富士通ペースで試合が進み、25-17でこのセットも連取する。**

 **3セット目、序盤はトヨタの攻撃を防げずサイドアウトの応酬となる。富士通は加藤、岡村のクイックを中心に攻撃を組み立て少しずつリードを広げる。中盤に岡村に代え手塚を投入すると、その手塚が連続してスパイクを決め一気に富士通に流れを持ってくると最後も途中出場の杉本がスパイクを決め25-17で富士通が勝利した。**